

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

# RENESAS TECHNICAL NEWS

## No.M16C-114-0310

RENESAS TECHNICAL NEWS 「No.M16C-106-0309」の差し替え

**M16C/62P CNVSS 端子に”H”を入力するときの注意事項**

分	<input type="checkbox"/> ドキュメント正誤表	対	M16C/62P
類	<input checked="" type="checkbox"/> 注意事項	象	
	<input type="checkbox"/> ノウハウ		
	<input type="checkbox"/> その他		

RENESAS TECHNICAL NEWS 「No.M16C-106-0309」の図1、図2に誤記がありましたので訂正します。

訂正した RENESAS TECHNICAL NEWS 「M16C/62P CNVSS 端子に”H”を入力するときの注意事項」を「No.M16C-106-0309」と差し替えてください。

### 訂正内容

- 図1、図2に「注2. ブートモード (CNVSS 端子に “H”、P5\_5( EPM )端子に “L”、P5\_0( CE )端子に “H” を入力) で RESET 端子が “L” の期間、P6\_7 は内蔵プルアップが有効になります。」の記載が抜けていましたので追記しました。

訂正箇所は図 a に示します。

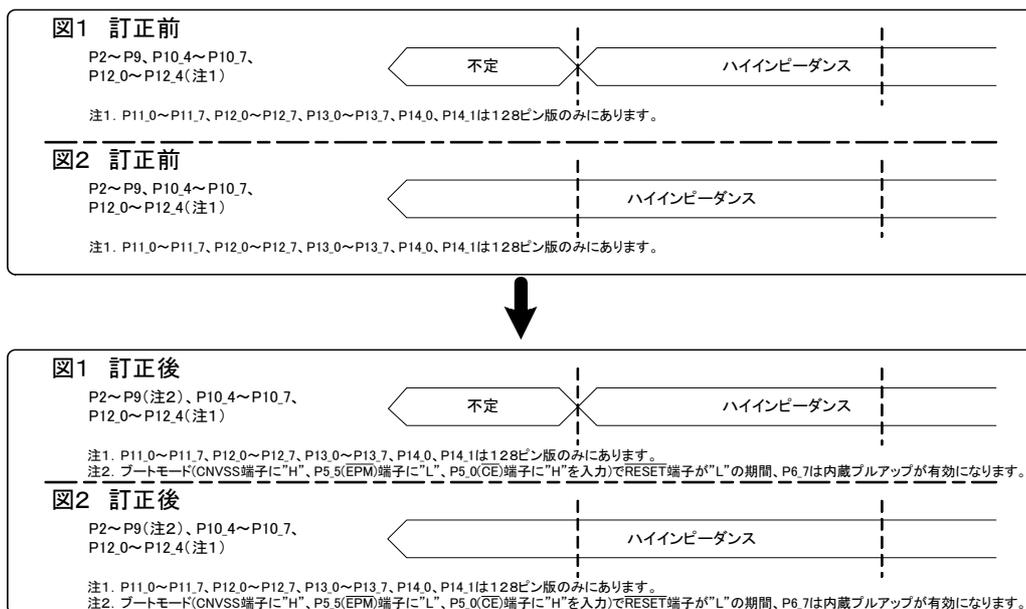


図 a . 訂正前と訂正後の変更箇所

2. 図2の“プルアップ有効”H”になるタイミングと、“不定”になるタイミングに誤りがありましたので訂正しました。  
訂正箇所は図bに示します。

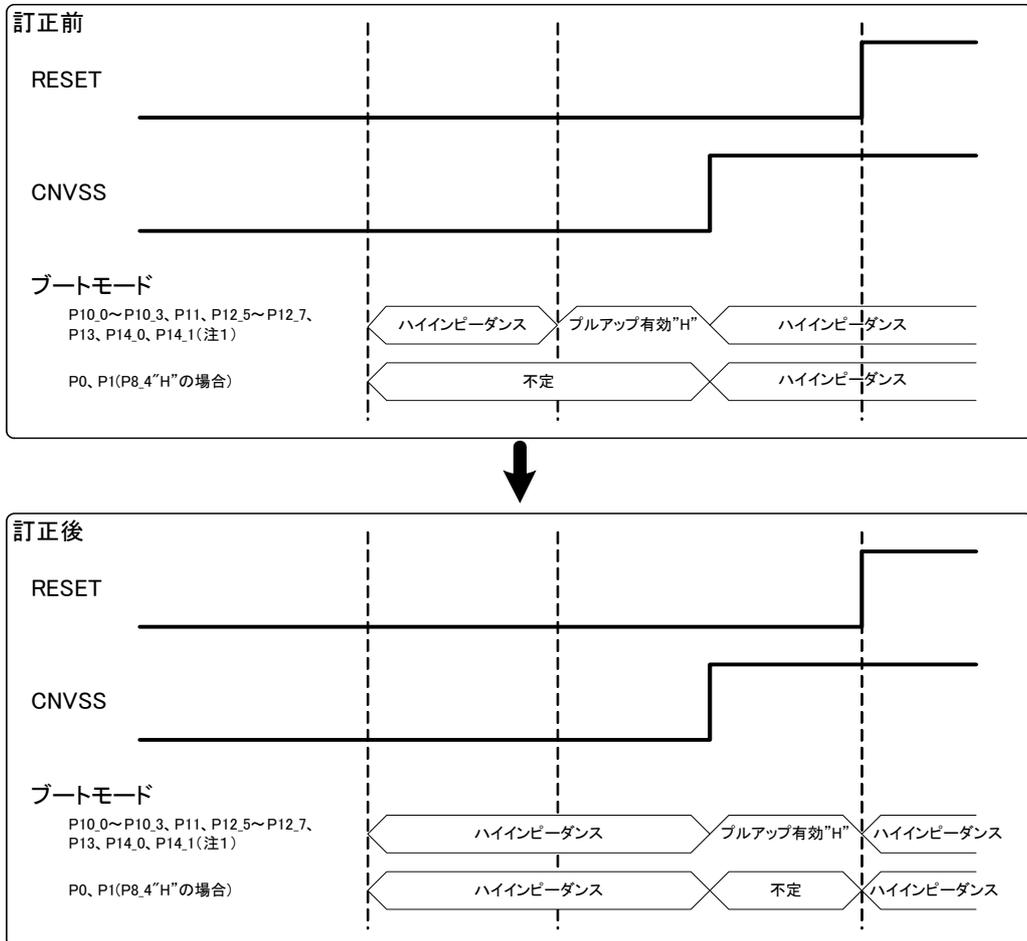


図 b. 訂正前と訂正後の変更箇所

# RENESAS TECHNICAL NEWS

## No.M16C-114-0310

### M16C/62P

### CNVSS 端子に”H”を入力するときの注意事項

分 類	<input type="checkbox"/> ドキュメント正誤表	対 象	M16C/62P
	<input checked="" type="checkbox"/> 注意事項		
	<input type="checkbox"/> ノウハウ		
	<input type="checkbox"/> その他		

#### 1. 注意事項

##### 1. 1 マイクロプロセッサモード、ブートモードの注意事項

電源投入時等、内部電源が安定していない状態で CNVSS 端子に “H”、 $\overline{\text{RESET}}$  端子に “L” を入力すると内部電源が安定するまで入出力ポートから不定値が出力されることがあります。

##### 1. 2 ブートモードの注意事項 1

ブートモード (CNVSS 端子に “H”、P5\_5( $\overline{\text{EPM}}$ )端子に “L”、P5\_0( $\overline{\text{CE}}$ )端子に “H” を入力) で  $\overline{\text{RESET}}$  端子が “L” の期間、P10\_0~P10\_3、P11\_0~P11\_7、P12\_5~P12\_7、P13\_0~P13\_7、P14\_0、P14\_1 (注 1) の内蔵プルアップが有効になり “H” を出力します。

注 1. P11\_0~P11\_7、P12\_5~P12\_7、P13\_0~P13\_7、P14\_0、P14\_1 は 128 ピン版のみにあります。

##### 1. 3 ブートモードの注意事項 2

ブートモード (CNVSS 端子に “H”、P5\_5( $\overline{\text{EPM}}$ )端子に “L”、P5\_0( $\overline{\text{CE}}$ )端子に “H”) で P8\_4 が “H”、 $\overline{\text{RESET}}$  端子が “L” の期間、P0\_0~P0\_7、P1\_0~P1\_7 から不定値が出力されることがあります。

ただし、 $\overline{\text{RESET}}$  端子が “L”、P8\_4 が “L” のときは P0\_0~P0\_7、P1\_0~P1\_7 はハイインピーダンスになります。

図1にブートモード、マイクロプロセッサモードでの電源投入時の端子の状態を示します。

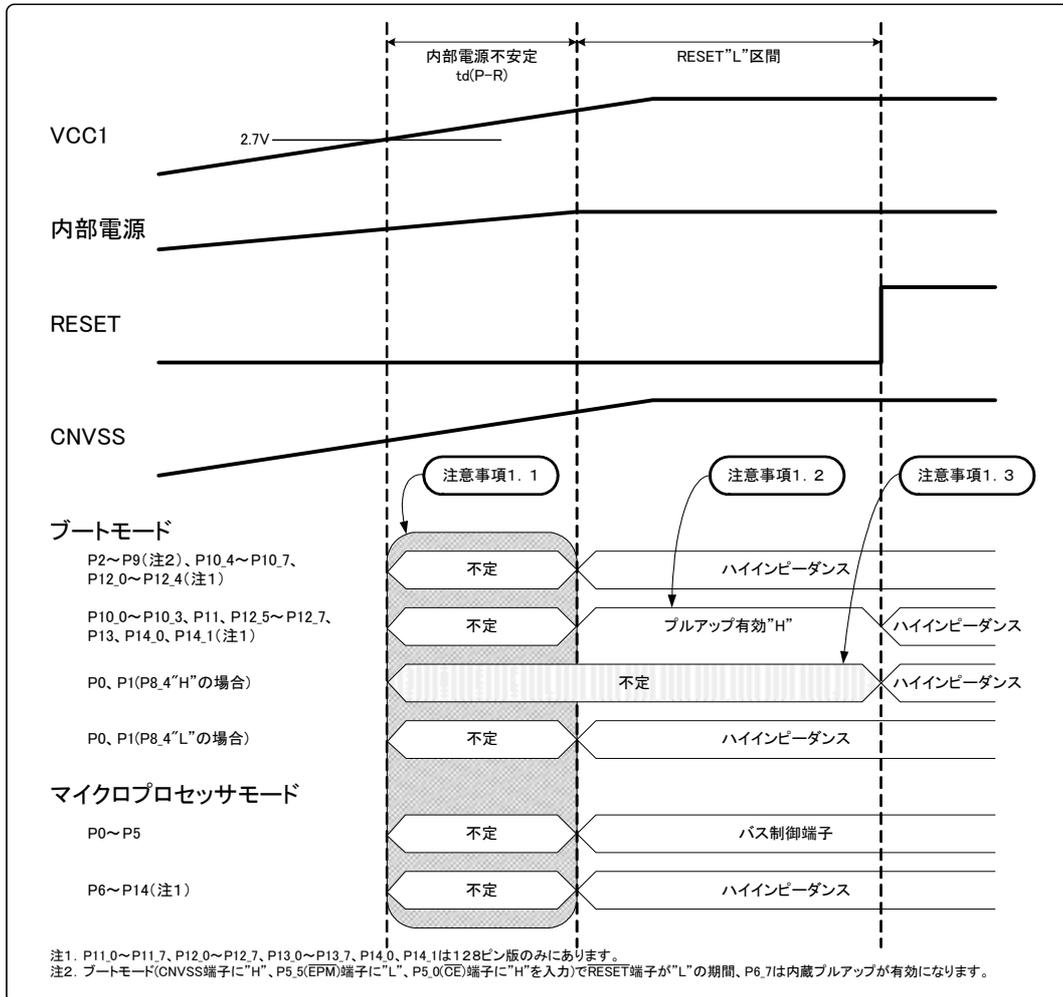


図1. ブートモード、マイクロプロセッサモードでの電源投入時の端子の状態

## 2. 対策方法

2. 1 「マイクロプロセッサモード、ブートモードの注意事項」の対策方法

CNVSS 端子に “H” を入力する場合は以下の手順で行ってください。

- ① RESET 端子に “L”、CNVSS 端子に “L” 入力
- ② VCC1 端子が 2.7V 以上になって 2ms 以上待つ (内部電源安定待ち時間)
- ③ CNVSS 端子に “H” を入力
- ④ RESET 端子に “H” を入力 (リセット解除)

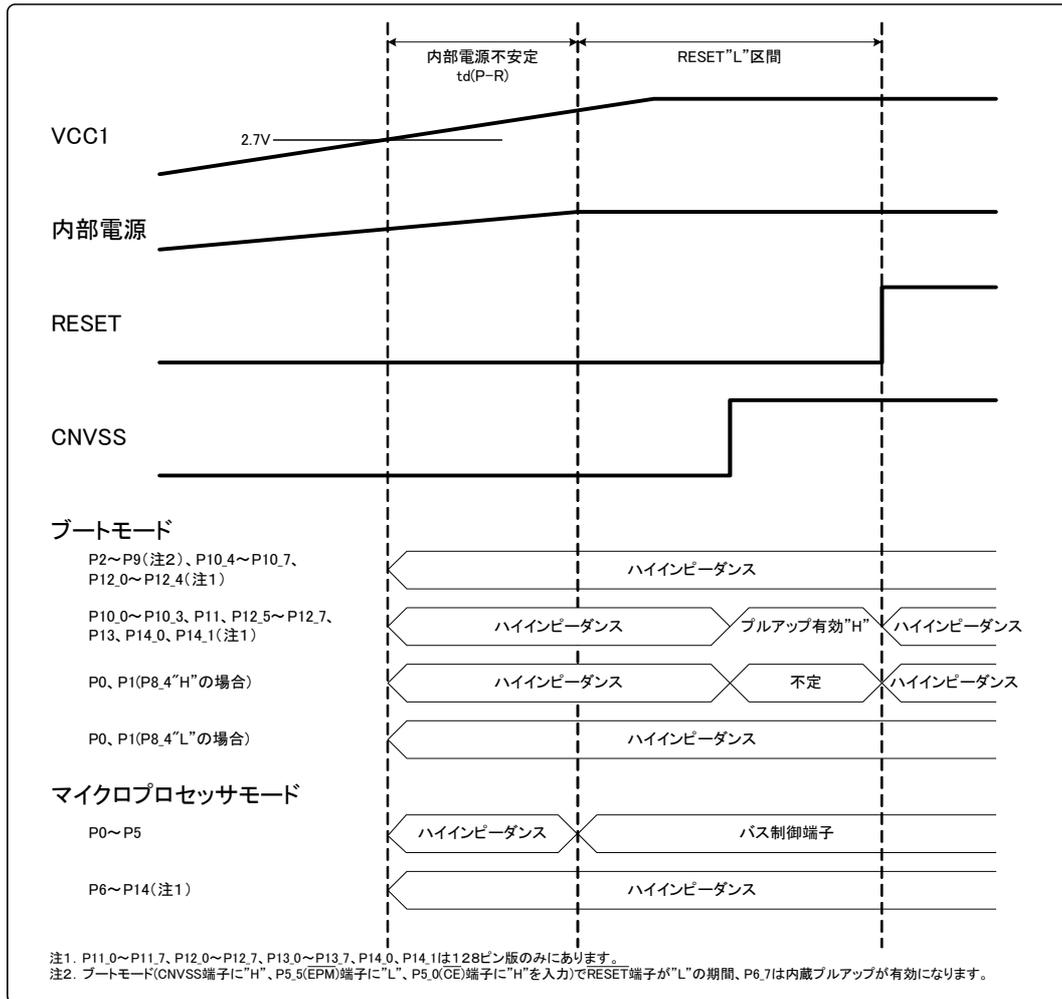


図 2. 対策したときの電源投入時の端子の状態

2. 2 「ブートモードの注意事項 1」の対策方法

不都合が生じる場合は、プルダウン抵抗を付けるか、他の端子に割り当てる等の対策をお願いします。

2. 3 「ブートモードの注意事項 2」の対策方法

不都合が生じる場合は、P8\_4 に “L” を入力してください。

3. 対象品種

3. 1 「マイクロプロセッサモード、ブートモードの注意事項」の対象品種

この注意事項の対象品種を示します。記載のない品種はこの注意事項に該当しません。

対象品種	
フラッシュメモリ版	M30627FHPGP,M30626FHPFP,M30626FHPGP M30625FGPGP,M30624FGPFP,M30624FGPGP M30620FCPFP,M30620FCPGP,M30622F8PFP,M30622F8PGP
マスク ROM 版	M30626MHP-XXXFP,M30626MHP-XXXGP,M30627MHP-XXXGP M30624MHP-XXXFP,M30624MHP-XXXGP,M30625MHP-XXXGP M30622MHP-XXXFP,M30622MHP-XXXGP,M30623MHP-XXXGP M30626MWP-XXXFP,M30626MWP-XXXGP,M30627MWP-XXXGP M30624MWP-XXXFP,M30624MWP-XXXGP,M30625MWP-XXXGP M30624MGP-XXXFP,M30624MGP-XXXGP,M30625MGP-XXXGP

3. 2 「ブートモードの注意事項1」の対象品種

この注意事項の対象品種を示します。記載のない品種はこの注意事項に該当しません。

対象品種	
フラッシュメモリ版	M30627FHPGP,M30626FHPFP,M30626FHPGP M30625FGPGP,M30624FGPFP,M30624FGPGP M30620FCPFP,M30620FCPGP,M30622F8PFP,M30622F8PGP

3. 3 「ブートモードの注意事項2」の対象品種

この注意事項の対象品種を示します。

対象品種	
フラッシュメモリ版	全品種

以 上